

各位

会社名 株式会社 ADEKA  
 代表者名 代表取締役社長 城詰 秀尊  
 (コード: 4401、東証プライム市場)  
 問合せ先 執行役員 法務・広報部長 小八重 文武  
 (TEL. 03-4455-2803)

## 中期経営計画『ADX 2023』経営指標の上方修正に関するお知らせ

株式会社 ADEKA (代表取締役社長: 城詰 秀尊) は、本日開催の取締役会において 2021 年 4 月 1 日に公表した中期経営計画『ADX 2023』の経営指標を下記のとおり上方修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 中期経営計画 (2021-2023 年度) 『ADX 2023』 経営指標

		2023 年度	
		修正前	修正後
財務指標	営業利益	<b>350 億円</b> (売上高 3,800 億円)	<b>420 億円</b> (売上高 4,300 億円)
	ROE	<b>9%</b>	<b>9%</b>
設備投資額		<b>500 億円</b> (3 カ年)	<b>500 億円</b> (3 カ年) ※2
配当方針 (配当性向)		<b>30%以上維持</b> ※1	<b>30%以上維持</b> ※1

※1 適切な還元を総合的に勘案し、安定配当の維持を基本とする。

※2 カーボンニュートラルの実現に向けた環境投資を含む。

〈次ページに続く〉

## 2. 修正の理由

当社は、中期経営計画『ADX 2023』の達成に向けて、新しい社会環境に対応するとともに、利益を重視し、足腰の強い企業体質へと自ら変革することで更なる企業価値向上に努めています。

2021年度は、半導体材料、樹脂添加剤製品の販売が好調に推移し、また円安の影響等、中計策定当初の想定を大きく上回る結果となりました。これにより、初年度で最終年度（2023年度）の経営指標水準にほぼ到達しました。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症による事業環境の変化、半導体分野での旺盛な需要と設備投資状況、加えて原燃料価格の高騰や為替変動を考慮し、最終年度の経営指標を上方修正しました。

なお、中期経営計画『ADX 2023』で示している基本方針、基本戦略についての変更はありません。

- ▶ 詳細につきましては、2022年度 第1四半期決算説明会（2022年8月29日に当社ウェブサイトにて資料掲載予定）の際にご説明いたします。

<https://www.adeka.co.jp/>

（注）本資料における業績予想及び将来予測等に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績等が記載の数値と異なる可能性があります。

以上

### ■本リリースについてのお問い合わせ先

株式会社 A D E K A 法務・広報部 総務・広報グループ Tel:03-4455-2803